

【部会名】税務研究部会

【タイトル】9月（一泊）研修会

【日時】平成20年9月4日(木)～5日(金)

【場所】箱根湯本・吉池旅館

【演題】「最新医療の現状」

【講師】松井 宏夫氏（医学ジャーナリスト）

【概要】

松井氏は、最近、特にガン治療には開腹手術の他に、内視鏡、腹腔鏡、放射線などの治療があり、これらの治療が目覚ましい進歩をたどっているという。

これらの治療法で、前立腺ガンの治療については、今は「小線源療法」があるという。



この療法は前立腺に小さなカプセルを60個から100個程度埋め込んで、1年間このカプセルから発する放射線で組織内照射し続けることによってガンが消えるといものである。

乳ガンについては、現在は宮崎県の病院で、試験的に「MRガイド下集束超音波治療」が行われているという。

この療法は、CTのドームの中で、患部を下の硝子につけて超音波を下から集中的にあてて、焼き切るといいうもので、第1次試験では、乳ガンが直径3センチまでの患者30名にこの療法を用いたところ、全てが成功したという。

松井氏は最後「皆さんには、あと10年ガンにかからないで頑張ってもらいたい。そうすればこれまで治らなかったガンも治る時代が来る」と言って講演を結んだ。